

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和5年10月20日(2023.10.20)

【公開番号】特開2022-72043(P2022-72043A)  
 【公開日】令和4年5月17日(2022.5.17)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-086  
 【出願番号】特願2020-181243(P2020-181243)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 5/04(2006.01)  
 【FI】  
 A 6 3 F 5/04 6 3 1

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和5年10月12日(2023.10.12)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

外周面に複数種類の図柄が配列されている複数のリールと、  
 小役を含む複数種類の役の当否を決定する内部抽選を行う内部抽選手段と、  
 前記複数のリールを遊技毎に回転させ、停止操作を契機として、内部抽選の結果に応じた態様で回転中のリールを停止させる制御を行うリール制御手段と、  
 を備え、前記複数のリールが停止した状態で役毎に予め定められた入賞形態を示す図柄組合せが有効ライン上に表示されている場合に役が入賞し、前記小役が入賞したことに基  
づいて遊技価値が払い出される遊技機であって、

30

前記小役の当選態様として、複数種類の特定小役が互いに重複せずに当選する複数種類の特定当選態様が存在し、特定当選態様の種類に応じた停止操作の態様として、正解操作態様が予め定められており、

前記リール制御手段が、  
 前記内部抽選の結果が前記特定当選態様である遊技において、停止操作が前記正解操作態様で行われた場合には、当該特定当選態様に含まれる前記特定小役を入賞可能とし、停止操作が前記正解操作態様に沿っていない場合には、当該特定当選態様に含まれる前記特定小役を入賞不可能とする制御を行い、

前記複数のリールが、左リール、中リール、および右リールによって構成され、  
 前記複数種類の特定当選態様のうち第1の特定当選態様と前記第2の特定当選態様とについては、前記正解操作態様で停止操作が行われた場合に少なくとも前記右リールを停止させる際の制御の態様が異なり、前記特定小役が入賞する場合に有効ライン上に表示される図柄組合せが異なる一方で、特定の無効ライン上に表示される特定図柄組合せが同一または互いに類似し、

40

前記右リールにおいて、前記特定図柄組合せを構成する図柄を隣接する位置関係で配置したことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

外周面に複数種類の図柄が配列されている複数のリールと、  
 小役を含む複数種類の役の当否を決定する内部抽選を行う内部抽選手段と、  
 前記複数のリールを遊技毎に回転させ、停止操作を契機として、内部抽選の結果に応じた態様で回転中のリールを停止させる制御を行うリール制御手段と、

50

を備え、前記複数のリールが停止した状態で役毎に予め定められた入賞形態を示す図柄組合せが有効ライン上に表示されている場合に役が入賞し、前記小役が入賞したことに基

づいて遊技価値が払い出される遊技機であって、  
前記小役の当選態様として、複数種類の特定小役が互いに重複せずに当選する複数種類の特定当選態様が存在し、特定当選態様の種類に応じた停止操作の態様として、正解操作態様が予め定められており、

前記リール制御手段が、

前記内部抽選の結果が前記特定当選態様である遊技において、停止操作が前記正解操作態様で行われた場合には、当該特定当選態様に含まれる前記特定小役を入賞可能とし、停止操作が前記正解操作態様に沿っていない場合には、当該特定当選態様に含まれる前記特定小役を入賞不可能とする制御を行い、

10

前記複数のリールが、左リール、中リール、および右リールによって構成され、

前記複数種類の特定当選態様のうち第1の特定当選態様と前記第2の特定当選態様については、前記正解操作態様で停止操作が行われた場合に少なくとも前記中リールを停止させる際の制御の態様が異なり、前記特定小役が入賞する場合に有効ライン上に表示される図柄組合せが異なる一方で、特定の無効ライン上に表示される特定図柄組合せが同一または互いに類似し、

前記中リールにおいて、前記特定図柄組合せを構成する図柄を、前記特定図柄組合せを構成しない1の図柄を間に挟む位置関係で配置したことを特徴とする遊技機。

20

30

40

50